



享栄会報

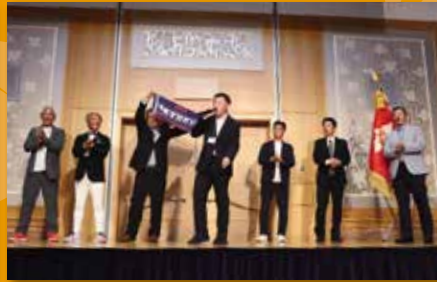
第52号

令和8年2月吉日

名古屋市瑞穂区汐路町1-26

享栄高等学校同窓会事務局

TEL 052-841-8151



ごあいさつ

享栄高等学校同窓会 会長 遠藤 隆一郎 (平成2年卒)

同窓生の皆さま、平素より本会の活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

今年もまた、こうして会報をお届けできることを大変うれしく思います。

母校を巣立ってから年月を重ね、それぞれの人生の道を歩む中でも、同窓という絆が変わらず私たちをつないでいます。

この会報が、皆さまにとって懐かしい思い出や仲間とのつながりを思い出すきっかけとなれば幸いです。

今後も、母校の発展と同窓生同士の交流をさらに深めるため、役員一同力を尽くしてまいります。

どうか引き続き、温かいご支援とご参加をお願いいたします。

皆さまのご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

令和8年度総会及び懇親会のご案内

享栄高等学校同窓会総会・懇親会は、令和8年度は5月に開催予定となります。尚、詳細につきましては、ホームページ等でご案内させていただきます。

1. 日時 令和8年5月16日(土) 午後5時～午後8時
2. 場所 ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋(金山駅下車)
3. 会費 5,000円(令和7年卒無料、令和6年卒～令和4年卒2,000円)
4. 議題 1. 令和7年度事業報告 2. 令和7年度収支決算報告 3. 役員改選
4. 令和8年度事業計画(案) 5. 令和8年度収支予算(案)



同窓生の皆様へ

校長 尼 子 理 志

同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

令和7年度の享栄同窓会も6月21日に金山のANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋にて開催することができました。多くの卒業生の方々と以前にお勤めいただいていた先生方にもお集まりいただき、本校教職員も交えて懐かしく楽しいひとときを過ごすことができました。開催にあたりご尽力いただきました遠藤会長はじめ同窓会役員の皆様には感謝を申し上げます。そして、創立以来113年という長い歩みを刻むことができるのは、長きに亘り母校を支えてくださった卒業生の皆様の温かなご支援の賜物であり、あわせて心より感謝申し上げます。

その100年以上の歴史を振り返りますと、社会は激動の時代を幾つも経験してまいりました。その中で、今日私たちが当たり前のように享受している平和で安定した日々は、決して当然のものではありません。先人の努力と、多くの尊い歩みによって築かれたこの平和な時代に、改めて深い感謝の念を抱かずにはられません。

そして、恵まれた時代に生きるからこそ、学校教育の意味はよりいっそう問われています。平和であるがゆえに、子どもたちは自らの可能性を拡げ、未来を自由に選び取ることができず。だからこそ、「自由に選ぶための力」と「他者と共に生きるための心」を育む教育を何よりも大切に、そして知識や技能の習得に留まらず、自ら考え、対話し、より良い社会を創り出す人、即ち「次代を担う人材の育成」こそが本校の使命であると考え、子どもたちの成長を願っています。

引き続き、時代の流れとともに様々な見直しと新たな取り組みを進めつつ、校訓「誠実で信頼される人に」のもと、113年もの歴史の中で途切れることなく継続してきた時代のニーズに応じた人材の育成、即ち社会性と人間力を兼ね備えた人材の育成を今後も続けてまいります。

来年度、また新しい多くの同窓生もお仲間に入らせていただきます。既に社会でご活躍中の諸先輩方には、変わらぬ温かいまなざしとご助言をいただければと思います。私自身も定例の総会や様々な場で、また皆様とお会いし懐かしいお話をお聞かせいただくことを楽しみにしております。同窓会会員の皆様には、どうか健康に留意されお過ごしいただきますようお願いいたします。

享栄高等学校の近況報告

1. 管理職

理事長	松原武久	校長	尼子理志	学監	早川孝一
教頭	石川治志	教頭	水野敏伸	事務長	丹羽英史

2. 教職員数

教職員	非常勤	合計
103	39	142
教員88 事務15	教員35 事務4	教員123 事務19

3. 在籍生数

	1学年	2学年	3学年	全体
男子	356	289	313	958
女子	204	166	161	531
合計	560	455	474	1489

4. 校訓 『誠実で信頼される人に』(建学の精神)

5. 基本理念 「教師が変われば生徒が変わる。生徒が変われば学校が変わる」を基にして、生徒一人ひとりを大切にし、自己実現を図ることができる教育。

6. 目指す学校像 『面倒見の良い学校』 (1) きめ細かく丁寧な教育をする学校 (2) 夢と感動のある学校 (3) 地域にも評価される学校

- ### 7. 重点目標
- (1) 学習指導関係 ① ICT教育の推進とともに3科の特性を生かした学習と資格取得の徹底を図る。
 ② 学習規律を図り、生徒に「わかる授業」を展開し、学習実績を上げる。
 ③ 生徒が目指す進路実現を図る。
- (2) 生活指導関係 ① 生徒それぞれの個性を見つめ、生徒の可能性を伸ばす。
 ② 生徒の社会的資質・能力の発達を支え、社会に受け入れられる自己実現を支える。
 ③ 生徒と教師の信頼関係を確立し指導にあたるよう努める。

8. 令和6年度 卒業生の進路結果 (503名 卒業)

	卒業	大学	短大	専門	就職	※その他
普通科	211	131	4	44	24	8
商業科	189	52	3	65	63	6
機械科	103	10	1	15	77	0
合計	503	193	8	124	164	14

※その他
 <進学> ・進学浪人 5(普通科) 2(商業科)
 ・留學 1<韓国>(普通科)
 <就職> ・卒業後考える 1(普通科) 2(商業科)
 ・縁故で未定 1(普通科) 2(商業科)

<主な大学名>

同志社大学(2)・亜細亜大学(1)・順天堂大学(1)・帝京大学(2)・日本体育大学(1)・岐阜聖徳大学(1)・龍谷大学(1)・南山大学(1)・愛知大学(1)・名城大学(6)・中京大学(4)・愛知学院大学(21)・愛知淑徳大学(14)・名古屋外国語大学(1)・中部大学(15)・金城学院大学(6)・椋山女学園大学(9)・愛知工業大学(2)・名古屋学芸大学(2)・名古屋学院大学(25)・大同大学(3)・東海学園大学(30)・人間環境大学(2)・同朋大学(2)・日本福祉大学(12)・名古屋商科大学(11)・愛知東邦大学(13)・修文大学(1)・名古屋経済大学(6) 他

<主な企業名>

(公)愛知県教育振興会・アイシンシロキ(株)・愛知機械工業(株)・愛知製鋼(株)・アサヒフオージ(株)・熱田神宮宮庁・(株)アドマティクス・(株)アドヴィックス・キリックスリース(株)・JFEスチール(株)・(株)ジェイテクト・スズキ(株)・住友理工(株)・(株)デンソー・デンソーエレクトロニクス(株)・(株)トーエネック・東レ(株)・豊田合成(株)・トヨタ自動車(株)・豊田自動織機(株)・トヨタ車体(株)・豊田鉄工(株)・トヨタ紡織(株)・トヨタモビリティ東名古屋(株)・名古屋鉄道(株)・(株)名古屋東急ホテル・日本車両製造(株)・日本製鉄(株)・日本郵便(株)東海支社・豊生プレーキ工業(株)・ホシザキ東海(株)・(株)ホンダモビリティ中部・三菱電機(株)名古屋製作所・三菱電機ビルソリューションズ(株)中部支社・自衛隊(航空) 他

9. 令和7年度の主な学校行事

月	行 事
4	7日 入学式 8日 始業式 9～18日 個人面談指導 17～19日 野外合宿(1年CP) 15～18日 体験入部 28日 前期生徒会改選
5	2日 体育祭 20～23日 中間試験 17日 PTA総会・学級懇談会(1, 3年)・進路説明会(2年) 27日 映画鑑賞(金山) 29日 体力テスト(1年) 30日 職業講和 26～6/13日 教育実習期間
6	1日 創立記念日 2～6日 研究公開授業週間 7日 学校説明会・清掃活動ボランティア 16～20日 研究公開授業週間 21日 同窓会総会・コース(進路)説明会(1年保護者)
7	1日 求人受付開始 6/30～4日 期末試験 5日 第1回土曜セミナー 8～10日 就職ガイダンス 18日 終業式 15, 16, 17日 保護者会
8	1日 全校登校日 2日 第1回体験入学会 5～8日 学習合宿(CP) 18日 全校出校日 19日 第2回体験入学会 19～22日 インターンシップ 22～23日 私学展 20～22日 面接指導(3年) 25～9/2日 2年IA北海道研修・修学旅行
9	1日 始業式 2～5・3～6日 北海道修学旅行(2年) 9日 タウンサークル 16日 第1回防災訓練 16日 就職試験開始日 20日 第2回土曜セミナー 25～26日 文化祭 29～10/3日 研究公開授業週間
10	14～17日 中間試験 20日 後期生徒会改選 25日 第1回学校説明会 31日 球技大会
11	1日 第2回学校説明会 4～7日 研究授業週間 8日 第3回学校説明会 12日 演劇鑑賞会(金山) 22日 第4回学校説明会 25日 県民の日学校ホリデー 29日 第5回学校説明会 21～28日 アスリートクラス期末試験(2年)
12	1～5日 期末試験 2～5日 アスリートクラス修学旅行(2年) 6日 第6回学校説明会 18～22日 保護者会 23日 終業式
1	7日 始業式 14日 推薦入試 21日 一般入試 22～28日 卒業試験 31日 一般入試合格者保護者説明会
2	2日 タウンサークル 2～6日 研究授業週間 12日 予餞会 24～27日 学年末試験 28日 推薦合格者登校日
3	3日 卒業式(市公会堂) 9日 第2回防災訓練 12日 新入生登校日 19日 終業式

その他生徒への啓発講話等〈予定〉

- 1学期 交通安全講話(全学年) 男女交際講話(全学年) 就職講話(3年生)
就職対策ガイダンス(3年生)
- 2学期 生命の尊厳(全学年) SNSマナー(全学年) 進路講話(1年生)
食育指導(1年生アスリートクラス) 環境教育(全学年) 男女共同参画社会(3年生)
- 3学期 職業講話(2年生) 救急救護(部活動代表生徒)

令和7年度 享栄同窓会予算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

基本金の部

収入の部

科目	金額	摘要
入会金	944,000	卒業生472名 *2,000
受取利息	8,000	受取利息
前年度繰越金	21,765,192	令和6年度から
合計	22,717,192	

支出の部

単位：円

科目	金額	摘要
次年度繰越金	22,717,192	令和8年度へ
合計	22,717,192	

一般会計の部

収入の部

科目	金額	摘要
会費	3,776,000	卒業生472名 *8,000
受取利息	600	
総会参加費	200,000	
前年度繰越金	9,419,256	令和6年度から
合計	13,395,856	

支出の部

単位：円

科目	金額	摘要
記念品費	400,000	総会・優良卒業生記念品購入
会合費	600,000	役員会及び幹事会
慶弔費	100,000	香典・生花・御祝金等
消耗品費	100,000	事務用消耗品費等
手数料	600,000	振込手数料・発送諸費用
印刷費	350,000	会報・役員会案内状等印刷費
通信費	200,000	会報・役員会案内状等送料
交通費	20,000	交通費
協賛費	50,000	文化祭・同期会協賛費
総会費	2,400,000	総会・懇親会費
奨学費	900,000	9名*100,000
部活動奨励費	800,000	
学校支援費	500,000	学校行事に対する支援費
予備費	100,000	
次年度繰越金	6,275,856	令和8年度へ
合計	13,395,856	

- ※ 予算の流用又は予備費の支出については、会長の決裁により行うことができるものとする。
- ※ 大口の学校支援の費用援助を行う場合は、役員会の承認を得て行うことができるものとする。



！ ボクシング部

2025年度インターハイに桐原歩夢(2年・LF級)、犬塚烈(3年・F級)、前田奏音(3年・LW級)が出場し、全員ベスト16の健闘。滋賀国スポでは桐原、犬塚、伊藤成(3年・B級)が出場し、こちらもベスト16でした。全国の舞台で得た経験を糧に、さらなる高みを目指して日々精進していきます。



！ ソフトテニス部

本校男子ソフトテニス部は本年度、ゴーセン杯争奪ハイスクールジャパンカップソフトテニス2025に出場しました。この大会は県で1位のペア、もしくは東海地区で推薦された選手のみが出場できる大会です。本校の柴田・百武ペアが地区の推薦を受けて出場しました。結果は惜しくも準々決勝での敗退となりました。今後はインターハイ出場に向けても全力で頑張っていきます。



！ 吹奏楽部

同窓会の皆様には、日頃より吹奏楽部の活動を支援していただき、有難うございます。吹奏楽部は、2023年よりマーチングに挑戦し、日々練習に励んでいます。その結果、2025年2月には、第23回マーチングステージ全国大会2025に2年連続で出場し、銀賞を受賞いたしました。今大会の結果に満足することなく、今後も演奏技術の向上に励んでいく所存でございます。また皆様に素敵な音楽をお届けできるよう取り組んでまいります。

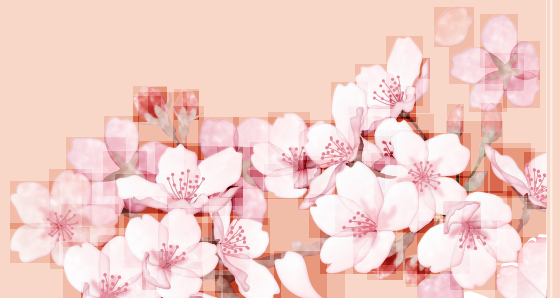


！ 卒業生



墨 亮多
(令和3年3月卒業生)

2025年滋賀国スポ成年男子の部で優勝しました。享栄高校OBとして支えてくださった皆さんに感謝しています。日体大を経て現在は滋賀県立能登川高校で教員をしながら、選手としても活動中です。指導者と選手の二刀流で成長を目指し、全日本選手権優勝や国際大会出場、そしてインターハイ優勝選手の育成を目標に頑張ります。



卒業生



安藤 銀杜
(令和3年3月卒業生)

享栄高校・城西国際大学・
徳島インディゴソックス

高校：4番で一塁手

大学：最速150キロを軸に抑えとして活躍。

徳島：最速152キロ、身体能力の高さから西部ライオンズから育成7位で指名。



令和7年度 享栄高等学校同窓会 顧問・役員・常任幹事 名簿

役職	氏名	卒業年
名誉会長	尼子理志	
顧問	岩月宏之	昭和36年
相談役	細江利夫	昭和40年
〃	植木広次	昭和59年
参与	西脇いずみ	昭和42年
〃	下村真由美	昭和42年
〃	兼本尚浩	昭和50年
会長	遠藤隆一郎	平成2年
副会長	富田勝也	昭和63年
〃	松田樹弥	平成1年
〃	大林順子	平成5年
常任幹事	稲満稔彦	昭和60年
〃	工藤徳彦	平成2年
〃	水野高志	平成7年
〃	鈴木貴美枝	平成8年
〃	内山雄太	平成23年
会計	坂野勝彦	
監査	馬淵紀明	平成2年
〃	清水真一	平成7年
事務局長	彦坂明人	昭和58年
事務局	内山雄平	平成23年

卒業生



木俣 椋真
(令和3年3月卒業生)

・2025年世界選手権（スイス・エンガディン）
ビッグエアで金メダル ワールドカップ戦績
(2023~2025)

・優勝：スロープスタイル(フランス・ティージュ)
2025年シーズンの終盤にかけて調子を取り戻し、
世界選手権での金メダル獲得により、五輪代表入り
へ大きく前進しました。今後のワールドカップ
での成績が代表選考に影響するため、注目が集ま
っています。



同窓会事務局からのお知らせ

平成10年から享栄高等学校同窓会終身会員制度が設けられました。会則によって会費納入が一万円になった方は、終身会員に登録され、以後の会費納入が不要となりました。又平成10年以降の卒業生の方は、全員卒業時に終身会員として、一万円納入頂いております。

ホームページアドレス

<http://www.kyoei-h.ed.jp>

dousoukai@kyoei-h.ed.jp

編集後記

同窓会の皆さまのご協力により第52号を発刊することができたことにお礼申し上げます。

さて、日本初の女性総理が誕生されました。景気を含め新しい風を吹かせて頂けると期待します。しかし、昨年も長期にわたる高温気象など自然災害が多発しました。また、米の値段高騰など生活の困難さが増え続けてきたように思われます。苦しい生活の中でも明るい将来を見つめ、会員の皆さまが健康に留意されて憂いなく日々をお過ごしになられることを祈念いたします。

なお、享栄会報はホームページからも閲覧できます。
(同窓会事務局)